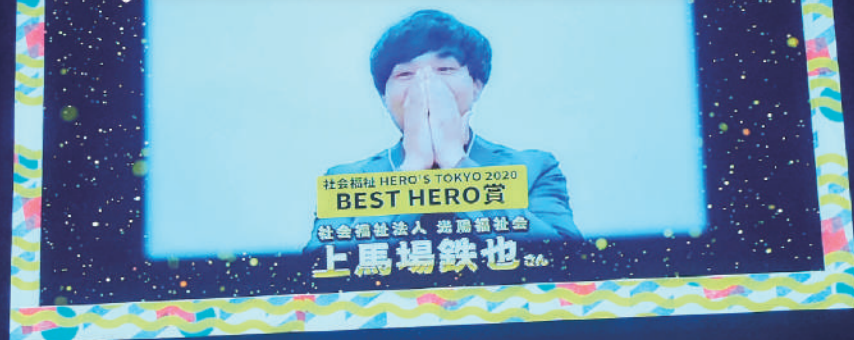


来たれ!社会福祉の魅力を
発信するヒーローたち!



社会福祉 HERO'S TOKYO 2021

プレゼンター募集!

社会福祉の仕事の魅力をもっとみんなに伝えたい!
そんな熱い思いをもつ全国の若手スタッフによるスピーチコンテスト、
それが「社会福祉HERO'S」。

第4回となる今年度は、リアル登壇とオンライン配信によるハイブリッドで開催!
このイベントに登壇いただくプレゼンターを募集します。

開催日: 2022年3月15日(火)

開催場所: 大手町三井ホール(YouTubeにて同時生配信)

応募資格: ①社会福祉の魅力をたくさんの人たちに伝えたい! という熱い思いを持つ、
社会福祉法人に所属する20代から30代までの若手職員
②プレゼンターに選ばれた後、また本大会にて、各メディアの取材に対応いただける方
③以下に記載された審査会などへの参加が可能な方

審査方法・スケジュール:

以下のスケジュールで審査を実施し、12/14の最終審査会でプレゼンター7名が決定します。



応募方法:

- 1.WEBサイト「ひとりひとりが社会福祉HERO'S (<http://www.shafuku-heros.com/>)」にアクセスいただく。
- 2.応募に関する内容を確認の上、エントリーシートをダウンロードして記入。
- 3.プロフィール写真と合わせて『社会福祉HERO'S TOKYO 2021』事務局まで送付ください。

送付先 メールアドレス: shafuku-heros@shakyo.or.jp FAX: 03-3581-7928

応募〆切: 2021年11月26日(金) ※詳細は随時ウェブサイト「ひとりひとりが社会福祉HERO'S」においてお知らせします。

応募詳細

エントリーシートは
こちらから!

主催: 全国社会福祉法人経営者協議会

お問い合わせ: 全国社会福祉協議会 法人振興部

TEL: 03-3581-7819 MAIL: shafuku-heros@shakyo.or.jp



参加してよかった!社会福祉HERO'S! 歴代プレゼンターと紹介者の声

インタビュー
動画公開中!!



2019プレゼンター 弘和会(石川県)



宮中経助さん 理事長 畠和弘さん

Q1: 参加のきっかけは?

理事長: 経営協のメールマガジンでヒーローズについて知りました。我々のやっていることをPRできる最大のチャンスと思い、宮中君に参加を呼びかけました。

Q2: スピーチの内容はどのように決めていったのですか?

宮中さん: 最初、エントリーシートでは、福祉の現場でやりたいことをたくさん書いたんです。それをヒーローズのプロデューサーの方に教わりながら、一つの筋(ストーリー)に仕上げていきました。

Q3: 登壇後の変化はいかがですか?

宮中さん: 多くのメディアで取り上げていただき、法人のみなさんはもちろん、地域の人たちに自分たちの活動を知っていただくことができ、地域連携の仕事が本当にしやすくなりました。

Q4: 実際の職員採用にもつながったのですか?

理事長: たくさんの人たちから問い合わせが来しました。早稲田大学の学生からも来ましたね。宮中君への講演の依頼も数多くあり、そこでヒーローズのことを話すと、興味を持ってくれて、高校生や大学生が見学に来てくれるんです。実際、来春に2人、当法人への就職が決まっています。

Q5: いまヒーローズに参加するか迷っている法人や若手職員にメッセージをお願いします。

理事長: ヒーローズは、将来の自分達の法人を変えていくチャレンジだと思います。登壇する本人が変わると、必ず刺激される若者が社内に出てきます。こうして職員たちの意識改革につながっていきまします。どうかみなさんの法人でもチャレンジしてみてください。

宮中さん: 迷っているなら、やった方がいいと思います。もし期待通りの結果が出なくても、何かしらを切り開く力にはなるといいます。必ずいい方向に行くきっかけになりますから、絶対に損はないと思いますね。

2020プレゼンター 光陽福祉会(鹿児島県)



上馬場鉄也さん 事務局長 久徳聡美さん

Q1: 参加のきっかけは?

事務局長: もともと職員の研修で過去のヒーローズの動画を見ていて、うちもぜひと思い、上馬場君に声をかけました。

上馬場さん: 実は、その頃仕事のことも自分の限界を感じていた時で、参加できたら自分の殻を破れるんじゃないかっていう期待もあって参加を決めました。

Q2: 本番までの準備はどのような感じだったんですか?

上馬場さん: ヒーローズのプロデューサーの方にコンサルをしてもらいながら、話す内容を引き出してもらったり、一緒に整理してもらったりしました。職場以外の外部の人と話せる貴重な機会でした。

Q3: メディアで取り上げられたことで変化は?

事務局長: いろんな新聞やテレビで紹介されたことで、福祉を学ぶ学生はもちろんのこと、違う業界の人たちからも問い合わせが来るようになりました。その中から1名中途での採用が決まりました。他にも若者3名の採用が決まっています。

Q4: 参加したことで、法人は変わりましたか?

事務局長: 上馬場君がプレゼンしたことは、みんなで取り組んできたこと。それが多くのメディアで取り上げてくれたことで、職員みんなの自信に繋がりました。その結果、職員から新しい提案がどんどん出てくるように。

Q5: いまヒーローズに参加するか迷っている法人や若手職員に一言

事務局長: スタッフと法人の成長につながるだけでなく、職員の発信力の強化にもつながり、かつ若手職員の採用にもつながりました。いろんな成果が得られるイベントで、おすすめします。

上馬場さん: ヒーローズに出ることで、自分のやるべきことが明確になって自信につながりました。まだ何を話せばいいか、もやもやしている人でも、コンサルしていただけるので、大丈夫!まずはエントリーしてみてください!

2019プレゼンター 豊悠福祉会(大阪府)



総合施設長 井口仁さん 山之口(中嶋)ゆいさん

Q1: 参加のきっかけは?

施設長: ヒーローズのことを知った時、このイベントに出れば、若い人たちに法人をアピールできる絶好の機会になるのでは?と考えまして中嶋さんに声をかけました。

Q2: 選ばれてから、実際に登壇するまで、不安はなかったですか?

中嶋さん: 最初は不安で不安で。ヒーローズに選ばれた以上、特別なことをやらなきゃというプレッシャーがありましたね。でも、ヒーローズのプロデューサーの方と話すうちに、普段、自分が介護の現場でやっていることを話せばいいんだって思えるようになりました。そっか、特別なこと、話さなくていいんだって気持ちがラクになりました。

Q3: ヒーローズ登壇後、変化はありましたか?

施設長: 登壇後、中嶋さんに学生のリクルーターの方もお願いしました。去年は3人、今年も3人、採用に繋がりました。今までは福祉系の学校からの応募が多かったのですが、福祉以外の学生が集まるようになりました。ありがたいことです。

Q4: いまヒーローズに参加するか迷っている法人や若手職員に一言

施設長: 福祉で活躍している職員を、若い人や地域にアピールする絶好のチャンスです。うちの場合は、ありがたいことに採用にもつながっています。このチャンスを逃さず、ぜひ、ご参加ください。

中嶋さん: 今までスピーチなどやったことのない自分でも、コンサルの方やいろんなサポートがあるので、なんとかなりました。福祉の仕事をみんなに伝えたい、その思いさえあれば、大丈夫です!気軽に参加してみてください。



エントリーしてみようか、迷っているあなたへ!

10月28日(木)17:30-18:30

社会福祉HERO'S TOKYO 2021

オンライン説明会 開催!

審査の基準は?スピーチコンサルって
どんなことするの?などなど社会福祉HERO'Sについて
説明させていただきます。

出演: 歴代プレゼンターのみなさん

進行: 社会福祉HERO'Sプロデューサー山田英治(社会の広告社)

※参加いただけない方も大丈夫です。説明会終了後、動画をYouTubeで公開いたします。

詳細はウェブサイト「ひとりひとりが社会福祉HERO'S」にてお知らせします。

2020年開催のイベントの様子や登壇者のプレゼンは、コチラから動画をご覧ください。

<http://www.shafuku-heros.com/movie>

福祉現場にとって
“当たり前のような日常”を
伝えることでも
若者世代の心を動かす
ことにつながります!
ぜひとも気軽に
ご応募ください!